

こんばんは、
サイキックカウンセラー
Kazuyo(Ray)です。

最近、何をして遊びましたか？

- A「まだやってるの！！？」
B「今終わったところ」
A「まったく、ゲームばかりして。
少しは勉強しなさい！」
B「はあ〜い」（全くの空返事）

こんな会話。
お子さんのいるご家庭では
よくあることかもしれません。

インターネット時代になり、
スマホやパソコンでも簡単に
ゲームができますよね。
RPG だって、アクティブに動きながら
できるようです。

ゲームの良し悪しは別にして、
今では、プロのゲーマーも存在します。
地域や国、果ては世界大会も・・・。

そして
社会人が有名ゲームのチャンピオン！

チャンピオン（40歳以上）が勤務する
会社の経営者から聞いたので
間違いないと思います。

「精力的に仕事しているのに、
いつ（ゲーム）やってるの？」

と経営者が尋ねると、

「帰宅してから夜中に」と。

チャンピオンとお目にかかったことがあるので分かるのですが、
彼は仕事もゲームも大好きなんです。

楽しむことが上手な人・・・。

好きこそ物の上手なれ

このことわざが示す通りですね。

好きなことは続けられます。
っていうか、やっちゃう。

人を好きになったときもそうですね。
何をしていても、その人のことが
頭から離れない。(=´ー`)

遊ぶって、
そういうことじゃないでしょうか？

「****ねばならない」

とか

「****べきじゃないか」

は、真逆ですよね～。

私は、

ネバネバ星人、ベキベキ星人
と表現しているのですが (^_^;;

ネバネバ星人やベキベキ星人
になっていると、
プレッシャーや
フラストレーション
ばかりで、ち～っとも
楽しくなれないですよね～。

まあ、ある瞬間、
プレッシャーが背中を押してくれる、
なんてこともありますけど・・・。

遊ぶ。

遊びの感覚って、大人になると
脇に追いやられていることが
多いように思いませんか？

数年前から道教のプラクティスを
実践しているのですが、
私は非常に熱心に取り組んでいます。
習ったことをキッチリ落とし込み
身体に染み込ませていく！

この取り組み方こそが罨なんです。

戦術ではないし競わない。
階級も無ければ優劣も存在しない。

そうするとね、

ある日ふと、
分からなくなるんですね～。
コレでいいのかなあ？
ちゃんと出来ているのかなあ～??

一生懸命になってるから
ベキベキ星人になっていることに
気づかくなるのですよ。

不安になって師匠に尋ねたとき、
こんな質問をされました。

「最近何して遊んだ？」

はあ～～???

膝カックンでした。
下を向いて、考え込み

「ええっと～、ん～～と・・・」

「考えてるようじゃ遊んでないな」
バッサリ・・・

とほほほほ(T_T)(T_T)(T_T)

そのあとも、
頭かきむしって、考えました。

遊ぶってさあ～～。
はあ～。
遊びってえ・・・。

はあ～。

溜息しか出まへん。

っていうか、
遊ぶってどういうことやねん！！
と、遂にイライラしましてね。

いっぺん、考えるのをやめたんです。
それで、ダラ～っとしてみた。

気がつくと
「遊ぶとは？？？」
という思考が(@_@)するので、
その度に深呼吸。

その辺の酸素、全部吸うたろ～
みたいな勢いです。

こういうとき、ソロモンは
ジーっと私を観ています。
めっちゃ存在感在るのに、
一切言葉を発することなく、
黙って傍に居ます。

くっそ～、またコレか！

でも、私だって半世紀生きたので
ちょっとは大人しくなって
苛立ちをぶついたりしません。

ええ、舌打ちだってしませんよ。

ヤンキー風になってますけど。

で、またダラ~っとして。

深呼吸して・・・。

そのうちすっごくリラックスして。

周りを見ると、

キングソロモンにマーリン

ミカエルの直弟子メイトランド、

龍神やら光十字の女神やらがいて、

大黒様はペタペタと足音立てて

その辺歩いてるし。

アタシ繋がりっただけで

統一性なく、いはりますねん。

その状況がやたらと面白くて、

笑いが込み上げて来ちゃって。

「Ray、考えるの終わり？」

「フン、知らんっちゅ~ねん！

もういいの。好きにする。

アタシね、好きなことするの！！」

あ！

あああああ~キ——(° v°)—タ——

コレじゃん。

好きなことすればいいじゃ??

遊ぶって、好きなことするのよ。

じゃないと楽しくないもん。
わ〜い、o(^▽^)o
嬉しくってダンスしているとき、
もう彼らの姿はありません。

ヤンキーも退散。
しおらしくなっています。
ゲンキなものです。

さ〜せん。
お世話になりました〜。
という感じで、嬉し恥ずかしの
御礼を言います。

「ったくさあ〜、アイツ
どうにかなんないのかね〜？」
とか、彼らは言わないんだろうなあ。

そんなこんなで自分を俯瞰すると、
好きなことやってるんですよ。
かなり好きなことばっかしてる。

その自負があると、
これ以上好きなことして遊んだら、
イケナイ気がしていたんですね。

というわけで、
当時私は師匠にアドバイスされた
バンジー飛んで来ました。
教わったマントラを唱えながら
飛んで、ゲラゲラ大笑い。

好きなこととして、
楽しんで生きる。

一方で、
生きている以上、
どこかの社会に属している。
そこには、漏れなく義務が。

日が昇ったら沈む。
食べて排泄する。
出逢いと別れ。
誕生したら、死ぬ日がある。

地球は二極性の星ですもんね～。

ライター時代、
インタビューも執筆も大好きだけど、
締め切りは嫌いでした。

クリアーしないと
ギャラもらえないのにね。
好きなことを仕事にしたから、
苦しかったのです。

善悪や良し悪しを分けている限り、
本気で遊ぶのは難しいかもしれません。

そして、
喜びに満ちたとき
この苦しみがあつたからこそその喜び！
とか、そこに印をつけちゃうような
特別感を持ってしまうと、

途端に罨にハマる。

そこにズッポリ浸りきるのが
遊ぶということかもしれませんね。
四の五の言わず、
漏れなくくっついているのなら、
潔く丸っと引き受けちゃう。

面倒なことも含めて
楽しんでしまう。

これの次はアレやって・・・とか、
考えないで、
これでいいのかなあ～？
なんて案じることなく、
遊びの中に居る、かんじ。

この前TV『プロフェッショナル』で
羽生善治さんを取り上げていました。

時には数ヶ月にも渡る長期戦。
その間モチベーションを維持し、
凄まじい集中力を必要とする棋士。

彼は大好きなことを仕事にしました。
だから逃げ場が無い。
その分、喜びも壮大で深いのでしょう。

あの寝癖の青年が
こんなに立派になって～と、
親戚のおばさんよろしくジーンと
したりしていましたが、
心の根底では、ガツンときていました。

人生に与えられた局面を
若き日と比較して憂いたりせず、
今在る自分から目を背けることなく、
大局観として味わい尽くすこと。

それが僕の「遊び」です。
そう言われたような気がしました。

最近、何して遊んだ？

最後まで読んでくださって
ありがとうございました。
次回のテーマは、なんやろ??

追伸：先だって無料の Zoom
チャネリングレクチャーに
参加くださった皆さま、
有難うございました。
すごく楽しかったです。

☆限定・春分メディスンオイル
残りわずかです。
<https://goo.gl/YXg94k>

☆4月から、レクチャー盛りだくさん。
是非参加してくださいね～。
HPのイベント欄に表示されています。
goo.gl/s1d9xb

あなたに変容をもたらす
サイキックカウンセラー
Kazuyo(Ray)

Web site goo.gl/s1d9xb

WebShop <https://goo.gl/JtuHJw>

発行者：Kazuyo(Ray)

無料メルマガで取り扱うのは、
私が大の得意とする“視点転換”
ですが、ハウツーではありません。
日常に散りばめられた
様々なシーンを切り取り、
出来事を「今までと違った視点」で
観てみたらどんなことになるか・・・。
みたいな
ストーリー&情報をお届けしつつ、
あなたに変容をもたらします。

◇配信停止は次の URL をクリック
してください

<https://goo.gl/f7imVL>

◇配信先メールアドレスの変更は
こちらから

<https://goo.gl/vmEpf1>